



平成27年3月27日

各 位

上場会社名 日本化学産業株式会社
 代表者 代表取締役社長 柳澤英二
 (コード番号 4094)
 問合せ先責任者 総務部長 百瀬 譲
 (TEL 03-3873-9223)

通期連結業績予想の修正及び減損損失等の計上に関するお知らせ

当社は、平成26年5月9日に公表した平成27年3月期(平成26年4月1日～平成27年3月31日)の通期連結業績について、下記の通り修正することを本日開催の取締役会において決議しましたのでお知らせいたします。

記

● 業績予想の修正について

平成27年3月期通期連結業績予想数値の修正(平成26年4月1日～平成27年3月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	20,330	2,240	2,340	1,520	76.32
今回修正予想(B)	19,670	1,760	1,940	870	44.10
増減額(B-A)	△660	△480	△400	△650	
増減率(%)	△3.2	△21.4	△17.1	△42.8	
(ご参考)前期実績 (平成26年3月期)	19,090	1,924	2,061	1,434	72.13

平成27年3月期通期個別業績予想数値の修正(平成26年4月1日～平成27年3月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	19,220	2,140	2,240	1,450	72.81
今回修正予想(B)	18,630	1,850	2,040	1,400	70.42
増減額(B-A)	△590	△290	△200	△50	
増減率(%)	△3.1	△13.6	△8.9	△3.4	
(ご参考)前期実績 (平成26年3月期)	18,551	2,025	2,166	1,528	76.88

修正の理由

当社連結子会社ネクサス・エレケミック社(NEXAS ELECHEMIC CO.,LTD.)はパソコン関連需要の落ち込みや複数購買化・仕様変更等の影響が長期化し、同社の業績が低迷した結果、「固定資産の減損に係る会計基準」に基づく減損の兆候が認められましたので、当期末において413百万円の減損損失を特別損失として計上する見込みとなりました。また、同時に、同社の繰延税金資産の回収可能性も検討した結果、繰延税金資産の内、52百万円を取り崩すこととし、法人税等調整額に計上いたしました。以上の結果、通期連結業績予想を上記の通り修正いたしました。

ご参考ではありますが、当社個別業績予想では薬品部門の販売数量の減少、建材部門の消費税増税に伴う駆け込み需要の反動減で売上高、営業利益、経常利益、当期利益は減少しました。

今後につきましては、当社は全社一丸となり、継続的、安定的発展に努めてまいりますので、何卒ご理解、ご支援を賜りますようお願い申し上げます。

なお、配当予想につきましては、平成26年5月9日に公表した内容から変更はありません。

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績予想等の将来に関する記述は、当社が現時点で入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は種々の要因により異なる可能性があります。

以 上